

## 資料 資料2 国軍主要名簿

著者	川村 晃一
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) <a href="http://www.ide.go.jp">http://www.ide.go.jp</a>
シリーズタイトル	アジ研トピックリポート[緊急レポート]
シリーズ番号	37
雑誌名	インドネシア・ワヒド新政権の誕生と課題
ページ	132-133
発行年	1999
出版者	日本貿易振興会アジア経済研究所
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2344/00009492">http://hdl.handle.net/2344/00009492</a>

資料2 国軍主要名簿

	1998年6月末	1999年1月末	1999年11月末
国軍最高司令官	B.J. Habibie大統領	同左	Abdurrahman Wahid大統領
国軍司令官	Wiranto大將	同左	Widodo A. S.海軍大將
国軍副司令官 <sup>1</sup>	—	—	Fachrul Razi中將
国家安定強化支援調整庁長官	B.J. Habibie大統領	同左	Abdurrahman Wahid大統領
国軍参謀本部			
総務担当参謀長	Fachrul Razi中將	Soegiono中將	Suaidi Marasabessy少將
作戦担当補佐官	Johnny Lumintang少將	Endriartono Sutarto少將	Adam Damiri少將
領土担当補佐官	Sjafrie Sjamsuddin少將	Djoko Mulono少將	同左
情報担当補佐官	Yuswaji海軍少將	Joost F. Mengko海軍少將	同左
総合計画担当補佐官	Agus Widjojo少將	Agus Wirahadikusumah少將	Poerwadi少將
領域担当参謀長 <sup>2</sup>	S. Bambang Yudhoyono中將	同左	Agus Widjojo中將
領域担当補佐官	未定	Sudi Silalahi少將	Yahya Kartawirya少將
中央執行機関			
国軍防衛研究所 (Lemhannas)	Agum Gernellar中將	同左	Johnny Lumintang中將
国軍戦略情報庁 (BAIS) 長官 <sup>3</sup>	Zaky Arwar Makartim少將	Tyasno Sudarto少將	同左 (中將に昇格)
国軍指揮・幕僚学校 (Sesko TNI)	Prabowo Subianto中將	Agus Widjojo中將	Endriartono Sutarto少將
国軍士官学校 (Akabri)	Achmad Sutjipto海軍中將	Abu Hanifah海軍中將	同左
各軍参謀本部			
陸軍参謀総長	Subagyo H. S. 大將	同左	Tyasno Sudarto中將
副参謀長	Soegiono中將	Johnny Lumintang中將	Djamari Chanlago少將
海軍参謀長	Widodo A. S. 海軍中將	同左 (大將に昇格)	Achmad Sutjipto海軍中將
副参謀長	未定	Achmad Sutjipto海軍中將	未定
空軍参謀長	Hanafie Asnan空軍中將	同左 (大將に昇格)	同左
副参謀長	未定	I. Gede Sudhana空軍中將	同左
警察軍司令官 <sup>4</sup>	Roesmanhadi警察中將	同左	同左
副長官	未定	Nana Permana警察中將	同左
陸軍戦術予備軍 (Kostrad) 司令官	Djamari Chanlago中將	同左	Djaja Suparman少將
陸軍特殊部隊 (Kopassus) 司令官	Shahrir M. S. 少將	同左	同左
陸軍軍管区 (Kodam) <sup>5</sup>			
1. アチェ・北スマトラ	Ismed Yuzairi少將	Rachman Gaffar少將	Affandi少將
2. 南スマトラ	Suadi Atma少將	Affandi少將	Soetardjo少將
3. 西ジャワ	Poerwadi少將	同左	Slamet Supriadi少將
4. 中ジャワ	Tyasno Sudarto少將	Bibit Waluyo少將	同左
5. 東ジャワ	Djoko Subroto少將	Ryamizard Ryacudu少將	Sudi Silalahi少將
6. カリマンタン	Sang Nyoman Suwisma少將	Zainuri Hasyim少將	同左
7. スラウェシ	Suaidi Marasabessy少將	同左	Agus Wirahadikusumah少將
8. イリアン・ジャヤ	Amir Sembiring少將	同左	Albert Inkiriwang准將
9. ヌサ・トゥンガラ	Adam Damiri少將	同左	Kiki Syahnakri少將
10. ジャカルタ	Djaja Suparman少將	同左	Ryamizard Ryacudu少將
16. マルク <sup>6</sup>	—	—	Max Tamaela准將

\* 階級に所属を明記していないものは、すべて陸軍所属。

- (注) 1. 1983年のスドモ海軍大將を最後に、ムルダニ国軍司令官時代以降任命のなかった国軍副司令官が、1999年7月17日付で任命された。  
 2. 1998年12月、「社会・政治機能担当参謀長」は「領域担当参謀長」に名称が変更された。  
 3. 1999年7月に国軍情報庁(BIA)から拡大改組された。  
 4. 1999年4月1日に、警察軍は国軍機構から分離された。  
 5. 1999年5月7日、陸軍軍管区再編5年計画が発表された。1. アチェ (イスカンダル・ムダ)、2. 北スマトラ (ブキット・バリサン)、3. 西スマトラ・リアウ・ジャンビ (イマム・ボンジョル)、4. 南スマトラ・ランボン・ベングル (スリウィジャヤ)、5. ジャカルタ (ジャヤ)、6. 西ジャワ (シリワンギ)、7. 中ジャワ・ジョグジャカルタ (ディボネゴロ)、8. 東ジャワ (ブラウイジャヤ)、9. 西カリマンタン (タンジュンブラ)、10. 中・南カリマンタン (ランブン・マングラット)、11. 東カリマンタン (ムラワルマン)、12. 北・中スラウェシ (サム・ラトゥランギ)、13. 南・南東スラウェシ (ハサヌディン)、14. バリ・西ヌサトゥンガラ (ウダヤナ)、15. 東ヌサトゥンガラ・東ティモール (ヌサトゥンガラ)、16. マルク (パッティムラ)、17. イリアン・ジャヤ (トゥリコラ)。以上のうち、第3～8軍管区は少將、それ以外は准將が司令官となる。  
 6. 1999年5月15日付で、トゥリコラ軍管区 (マルク・イリアンジャヤ) から分割された。  
 (出所) The Jakarta Post, Kompasなどから川村作成。